

京都工芸繊維大学繊維科学センター「未来環境を考える講演会」
ー循環型社会システムの研究と持続的社会的形成についてー

人々が暮らす生活環境が様々に変化し続ける時代、特に地球環境への負荷が少ないテクノロジーの実用化が求められています。本センターがある京都工芸繊維大学は、実学を常に念頭においた科学技術について研究・開発をしており、このようなテクノロジーの実現に向けても取組を行っています。

そこで今回、京都工芸繊維大学における環境の低負荷化に関する技術シーズに加え、産官学界から循環型社会システムをテーマとする情報を併せて発信し、次代に役立つテクノロジーの実体化へ貢献すべく、本講演会を企画いたしました。

日 時：2022 年 11 月 15 日（火） 13:10-17:00

場 所：Cisco Webex Meetings を利用した Web 開催

定 員：300 名

参加費：無料

協 賛：（一社）繊維学会、（一社）日本繊維機械学会、（一社）日本繊維製品消費科学会
（一社）テキスタイル倶楽部、（一社）日本繊維技術士センター

日本化学繊維協会、（地独）京都市産業技術研究所、（公財）京都高度技術研究所

【プログラム】

13:10-13:15 開会の挨拶 京都工芸繊維大学長 森迫清貴

13:15-13:20 繊維科学センターの活動 繊維科学センター長 鋤柄佐千子

《招待講演》

13:20-14:20 「循環型社会と循環経済ープラスチック素材を中心に」

（公財）京都高度技術研究所副所長・理事、京都大学名誉教授 酒井伸一氏

14:20-15:20 「動静脈産業を繋ぐプラスチックリサイクルと炭素循環」

（一社）廃棄物資源循環学会長、東北大学大学院環境科学研究科教授 吉岡敏明氏

15:20-15:30 休憩

《学術講演》

15:30-16:10 「デザイン学の拡張と未来環境の実践的研究ー循環系、未来予見、マルチ
スピーシーズー」 未来デザイン・工学機構 副機構長 水野大二郎

《研究紹介》

16:10-16:25 研究紹介 1 「カイコ繭の改変と応用」 応用生物学系 教授 小谷英治

16:25-16:40 研究紹介 2 「機械解繊によるシルクフィブロインナノファイバーの製造」
繊維学系 准教授 岡久陽子

16:40-16:55 研究紹介 3 "New development in cushioning materials by knitting"

*英語での講演

繊維学系 助教 YU ANNIE

16:55-17:00 閉会の挨拶 繊維科学センター副センター長 奥林里子

《ご確認・ご注意事項》

- ・本講演会はインターネットを利用した WEB 講演会です。
- ・参加方法・・・後日、ご登録のメールアドレスに参加アドレス（URL）を送信させていただきますので、個人メールアドレスが必要です。
- ・使用ソフト・・・Cisco Webex Meetings（ブラウザによるアクセス可能）
- ・参加準備・・・上記ソフトまたはブラウザが動作可能な機器（パソコン・タブレット・スマートフォンなど）及びインターネット受信環境をご用意ください。
- ・接続には、別途受信料がかかる場合がございますが、参加者様の個人負担となります。
- ・講演の録画、画像撮影、録音などは、禁止事項とさせていただきます。

《参加のお申込み（インターネットによる事前申し込み制）》

下記参加申込みアドレスより必要事項をご入力の上お申し込み下さい。

参加申込アドレス： <https://www.kit.ac.jp/entry/view/index.php?id=227063>

（繊維科学センターホームページ [<http://www.cfts.kit.ac.jp/>] からのご案内しています。）

申込締切日： 11 月 11 日（金）（ただし、定員になり次第、締め切らせていただきます。）

《本件お問い合わせ先》

京都工芸繊維大学 繊維科学センター

住所：〒606-8585 京都市左京区松ヶ崎橋上町 1

電話番号： 075-724-7701 FAX 番号： 075-724-7705

e-mail アドレス： fiber@kit.ac.jp